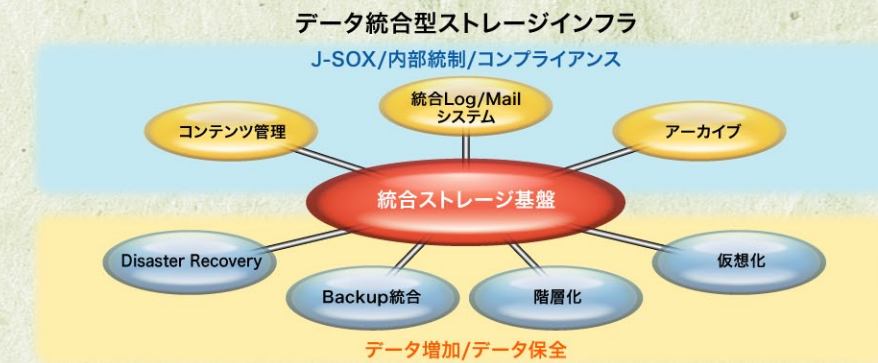


CTCが ストレージに強い理由

ストレージ統合もCTCにお任せください。

- “3大ストレージベンダー”の特長を活かした豊富な選択肢をご用意
- 実績が証明する高度な技術力と確実な保守体制でバックアップ



CTCのストレージ統合はILMに基づく理想的なストレージ環境を実現します。

まず現状の改善、例えば無駄なサーバ資源の消費をなくし、
仮想化サーバを用いて運用管理の効率を見直すことでTCO削減を計ります。

さらにセキュアな環境を整えることやグリーンITへの取り組み等、
他社に真似できない企業のコアコンピタンス確立に貢献します。

EMC²
where information lives®

ILMによるシンプルで
柔軟性の高いシステムを提供

- ① 情報資産をコスト、運用管理面でシンプルに最適化
- ② サーバの仮想化と連携した、SAN/NASストレージ仮想化ソリューション
- ③ 各社との共同検証、実証済みソリューションを提供、統合化されたサーバ環境でも安心
- ④ 重要度・コストに応じた情報の保存が容易な製品群
- ⑤ 無駄を排除した効率良い情報の配備・運用・管理を実現するコンサルサービス

HITACHI
Inspire the Next

目的に応じたストレージ統合による
TCO削減

- ① 容量の仮想化によりストレージの容量のキャパシティプランニングが容易となる
- ② ストレージの仮想化機能による管理、バックアップ、リカバリー運用の一元化
- ③ ストレージの仮想化機能によるデータの価値に応じたデータ配備を実現
- ④ 同一筐体によるSAN/NAS統合を実現
- ⑤ センタ内データの多種／多様化、データ価値複雑化、大容量化したストレージの統合を支援する階層ストレージアセスメントサービスを提供

NetApp®
Simplifying Data Management

柔軟な運用環境を実現する
ストレージ統合

- ① iSCSI、FC SANおよびNAS全てに対応するユニファイドストレージ
- ② 既存環境を活用したストレージ統合
- ③ 仮想化技術の活用により、統合後のシンプルな管理を実現
- ④ ストレージリソースの柔軟かつ効率的な活用が可能
- ⑤ 柔軟かつ効率的なデータ活用の実現

次回は12月10日発行号でCTCストレージ専門家をもっとお見せします。
テーマは「法規制:コンプライアンス」です。ご期待ください。

※ 記載されている会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

題字：福田虹霞

CTC
Challenging Tomorrow's Changes

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

〒100-6080 東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビル お問合せ:mrc@ctc-g.co.jp

<http://www.ctc-g.co.jp/sol/it/storage/index.html>